



相談室だより

2025 年 7 月



3年生は夏休みに入るとすぐインターンシップが始まります。インターンシップ先の企業にアポをとるために、企業の方と電話で会話するということにドキドキしている3年生も多いでしょう。そして企業での実習が始まります。

そういう中、日々の生活の中で最近気になるとても大切な「あいさつ」と「ハイの返事」について考えてみたいと思います。私は、毎朝玄関あたりで皆さんに「おはよう」と声を掛けていますが、その反応は様々です。皆さんは、どのタイプですか？どれに近いですか？

タイプ A: 笑顔で「おはようございます」と元気な声。

タイプ B: 「おはようございます」と会釈をして目を見てあいさつ。

タイプ C: 視線は合わないが、「おはようございます」と声が聞こえる。

タイプ D: 「おはようございます」と多分口は動いている。

タイプ E: 語尾の「す」だけ元気。

タイプ F: こくりとうなずく。

タイプ G: 聞こえていないのか、そのまま素通り。

タイプ H: あいさつする時間もなく、猛ダッシュ！

タイプ I: 「おはようございます」と笑顔であいさつをし、「先生髪切りましたね」などと日常会話が続く。

タイプ J: 私より先に「おはようございます」とあいさつをする。

「おはようございます」だけでなく、「こんにちは」「さようなら」「ありがとうございます」など日常のあいさつや、呼ばれた時の「ハイ！」という元気な返事は、相手の心に届く大切なコミュニケーションです。自分から声を掛けること、「ハイ」と返事をする、どちらも小さな行動ですが、そこには相手への敬意や、自分自身の姿勢が表れます。声を掛けても返事がない、あるいは目も合わせないというやり取りには、どこか寂しさや距離を感じるものです。(上のタイプでは…)

返事やあいさつは一見当たり前のようでいて、意識しないとおろそかになりがちです。でもこれを丁寧にできる人は、周囲から信頼され、よい人間関係を築くことができます。

“あいさつや返事の当たり前のレベルを上げる”この小さいことからすぐ実践していきましょう。まずは身近な友達や先生、家族から。私も朝の「おはようございます」を楽しみにしています。

3年学年主任

森川 美佐子

教育相談室では、学校生活での悩み、家庭での悩み、生活行動上の悩み、生活の中での不安など、解決の手助けができたらと思っています。誰かに話を聞いてもらえるだけで、心が軽くなります。どんなささいなことでも気軽に相談に来て下さい。

スクールカウンセラーの来校日

原則火曜日（13:00 から 17:00）

相談室は、本館1階進路指導室の隣です。